

# 西蒲区農業委員会 だより

第51号

2020年  
1月1日発行

新潟市西蒲区農業委員会 〒953-8666 新潟市西蒲区巻甲 2690 番地 1 TEL.0256-72-8631



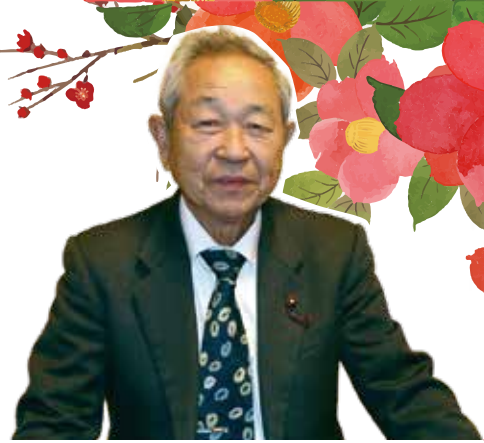
## かもん! カモねぎまつり



令和元年12月1日、潟東地区で、カモねぎまつりが開催されました。

24回目を迎え、すっかり地域の風物詩になったカモねぎまつりには、区内外から大勢のお客さんが訪れ、用意した1,400食のカモ汁定食は完売、会場で販売したねぎや白菜などの農産物も飛ぶように売っていました。

# 令和の時代に向け 新年のごあいさつ



新潟市西蒲区農業委員会  
会長 間宮 一

新年あけましておめでとうござい  
ます。  
皆様方には、健やかな新年をお迎  
えのことと心からお慶び申し上げま  
す。

新しい元号の最初の年となった昨  
年は、多くの自然災害に見舞われ、  
その対策も新たな段階を迎えたこと  
もに、農作物の栽培においても、米  
の1等米比率が低いなど、気候変動  
への対応がさらに重要になったと実  
感させられた年であり、今年も、稲  
の気持ちになった水管理をしたいと  
思っております。

また、昨年は、中間管理事業5年  
後見直しを踏まえ、人・農地プラン  
の実質化に全国で一斉に取り組みが  
始まった年でもあります。人・農地  
プランは、地域農業の将来像を自ら  
考えるもので、農業委員と農地利用  
最適化推進委員が、農業者の意向把  
握をおこなったり、地域の話し合い  
に参加し、農地利用の最適化を加速  
していくことが必要だと思えます。

一方、農業振興地域整備計画の見  
直しが依然、着手されないのは残念  
ですが、昨年度は、地区代表委員と  
ともに、農地としての利用が困難で  
ある場所の計画変更について、区長  
や関係所属にも要望いたしました。  
これからも引き続き要望していくつ  
もりです。

農業委員会は、皆様方のご意見を  
参考に活動してまいりますので、ぜ  
ひ、農業委員、農地利用最適化推進  
委員に、お気軽にご相談くださるよ  
うお願いいたします。

令和最初の年始にあたり、皆様方  
にとって幸多き年になります様、お  
祈りいたしまして、年頭のあいさつ  
とさせていただきます。

## 県大会で7名が表彰



新潟県農業会議の主催で、令  
和元年11月19日、長岡市立劇場  
において、新潟県農業委員会大  
会が開催されました。

大会には、県内市町村の農業  
委員会から、約千人の委員が出  
席し、農業委員会をめぐる情勢  
や農地利用の最適化に向けた取  
り組みなどについて、講演と事  
例報告が行われました。

また、永年勤続農業委員等に  
対する表彰も行われ、西蒲区農  
業委員会からは、2人が20年以  
上の表彰を、5人が継続3期の  
表彰を受けました。



表彰	氏名	地区	写真位置
20年以上	田中 一男	西川	前列右から3番目
	小野塚彦榮	潟東	前列右から2番目
継続3期	榎田土農夫	岩室	前列左端
	阿部 マサ子	岩室	前列右端
	青柳 一	巻	後列左端
	野澤 和吉	巻	後列右端
	長谷川一利	中之口	後列中央

### 耕作放棄地解消プロジェクト

農業委員会では、農業生産の基盤である農地を、将来に亘り有効かつ効率的に活用できるように、遊休農地や耕作放棄地の発生防止に努めています。

遊休農地は、耕作放棄地の発生につながるとともに、農作物の病気や病害虫の発生源になり、周辺の農地に悪影響を及ぼします。

農地の集積や集約、人・農地プランの活用などを通じて農地利用の最適化を進めるほか、様々な事情で地域での活用が難しくなった遊休農地の解消に向け、作物の作

付や、整地作業に取り組みました。

農業委員会の活動には地域の農地に関する情報が不可欠です。農地についての困りごとは、地域の農業委員や農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局にご相談ください。

### 大根を収穫しました

耕作放棄地を活用した大根の収穫を、令和元年10月21日に実施しました。

遊休農地での大根の栽培は、耕作放棄地解消プロジェクトの一環とし



8月に種まきをした大根を、当日は、朝露の残る中、19人の委員が収穫に汗を流しました。

### 地元委員で農地を再生

中之口地区では、令和元年11月24日に、農業者の努力だけでは解消が進まなくなった農地を、地元の農業委員が害虫の発生防止や景観の改善に向け、雑草を取り除き、整地作業を行いました。

重機などを使い、作業を行った結果、約500平方メートルの遊休農地が、きれいな農地に生まれ変わりました。

今後は、農地としての利用が進むよう、利用権の調整などを行ってまいります。

作業前の農地（下写真）は、地元農業委員の作業で、きれいな農地（右写真）に生まれ変わりました。

きれいな農地がよみがえりました



### 農地に関する各種申請の日程(2月~3月)

#### 農地法関係

月	申請締切日	総会
2月	7日(金)	28日(金)
3月	9日(月)	30日(月)

#### 農業経営基盤強化促進法関係

月	申出締切日	市の公告日
2月	20日(木)	4月13日(月)
3月	16日(月)	5月19日(火)

# 加入者に聞く 農業者年金のメリットは…

農業委員会では、農業者年金の加入促進に取り組んでいます。

国が支える農業者年金には、他の年金制度にはない、様々なメリットがあります。

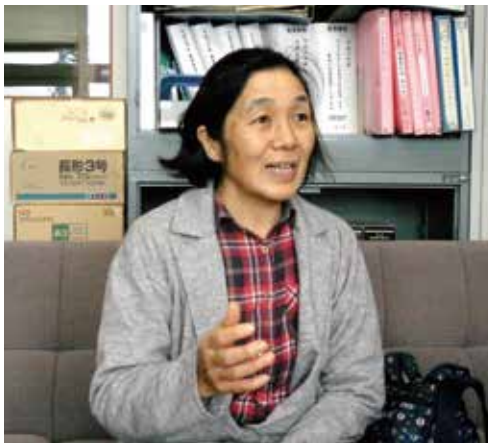
平成30年に、実際に農業者年金に加入した、山田康子さん(巻地区漆山)に、そのメリットを伺いました。

Q. 営農の状況は？

A. 稲作が約9ヘクタールほどです。農作業は夫が中心で、農繁期になると家族で手伝っている。

Q. 加入のきっかけは？

A. 農地の委託が増え、忙しくなり、パートをやめたことから、地区



の農業委員さんから「加入期間が短くても大丈夫だ。」と説明を受け、勧められたのが直接のきっかけです。

Q. 加入のメリットは？

A. 農業者年金は、政策年金なので、若い農業者には補助制度もあり、また、受給の要件が有利で、特に保険料は税金の控除としても使える点が魅力でした。

Q. 未加入の方に加入を勧めるとしたら？

A. 新潟県は兼業農家が多いからか、加入者が少ないと聞いています。

厚生年金にも加入してきましたが、農業者年金は有利な年金だと思えます。さらにしっかりとした制度にしていくには加入者が増えていく必要があると思います。

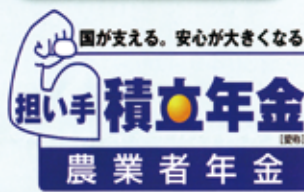
山田さんは、「年金を受け取って、旅行に行くのが楽しみです。」と、話していました。

## 農業者年金 をご紹介します

次の3つの要件を満たす農業者の方がご加入いただけます。

- 国民年金の第1号被保険者
- 20歳以上 60歳未満の方
- 年間の農業従事日数が60日以上の方

- (1) 少子高齢化時代に強い積立・確定拠出型の年金
- (2) 保険料は自由に選べる(月額2万円~6万7千円)
- (3) 公的年金ならではの税制上の優遇措置
- (4) 終身年金で80歳までの保証付き
- (5) 担い手を対象に保険料の国庫補助あり



## 重要 償却資産(固定資産税)の申告が必要です!

ビニールハウスや農機具(自動車税・軽自動車税の対象を除く)など事業のために所有している資産は、確定申告とは別に固定資産税の申告が必要です。

1月1日現在の所有状況を記載した申告書を忘れずに市の固定資産税の窓口にご提出ください。詳しくは下記までお問い合わせください。

お問い合わせ  
申告先

新潟市 市税事務所 資産税課 償却資産係  
〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1  
電話 025-226-2277 (直通)  
Mail shisanzei.to@city.niigata.lg.jp

[提出期限]  
令和2年  
1月31日(金)



### 女性セミナーで ドライフルーツづくりを視察

女性委員と農業者、消費者が相互に情報交換と交流を通じて、女性の農業参画を促進することを目的に、令和元年11月12日、女性セミナーを開催しました。

セミナーでは、阿賀野市内の農産物や加工品を取り扱う直売所のほか、果樹などの農産物から乾燥食品を作る施設などを視察しました。



乾燥機や、乾燥機で作ったドライフルーツの展示を行う施設



ライフルーツの展示を行う施設であるマルカジリーでは、ドライフルーツなど、加工食品の可能性について学びました。

マルカジリーの乾燥機は、55度以下の常温で乾燥することで、素材の風味や栄養価を保つのが特徴で、柿、いちじく、りんご、梨などのドライフルーツを試食しました。

また、セミナーには農家以外の消費者の方も参加され、農家と消費者が同じ目線から農産物の加工や直売の現場を見ることができ、それぞれの立場からの意見交換が行われ、有意義で楽しいセミナーとなりました。

### 農業委員会全員研修会を開催

### エンカレッジファームリングを視察

令和元年11月29日、西蒲区農業委員会の農業委員、農地利用最適化推進員が一堂に集まる全員研修会を、大規模施設でトマト栽培を行う、エンカレッジファームリングで開催しました。

エンカレッジファームリングは、平成25年12月に巻地区の松野尾に設立された株式会社で、約2ヘクタールの面積を持つ、オランダ製の大規模ハウスを



複合環境制御システムについて説明を受ける委員

使って、3種類のミニトマトを栽培しています。

ハウスは、複合環境制御システムを備え、温度、湿度、養液量、二酸化炭素濃度などをトマトの成長に最適な状態に調整することで、安定した収穫量と品質を確保します。

委員からは、栽培管理の方法などの質問があり、大規模施設での営農について知見を深めることができました。

委員のリレートーク



農業委員  
土田 正志  
(西川)

私は、4月からJA枠での農業委員となり半年を迎えました。当初は慣れない案件の内容と、全く経験ない議事運営から戸惑うことも多かったのですが、しかしそんな中でも特に感心させられたことは、委員の役割が農地法を基本とするあらゆる土地関連の許認可などが仕事であること

と。しかし時には、申請案件や違反転用案件の現地確認とその指導を行ったりと、土地に関するいわば「番人」的な仕事であることに感心しました。そして今頃から多忙となる農地の受委託変更の申請を例にとると、私の出身母体のJA越後中央では、毎年250名前後の組合員の死亡、または離農による脱退が毎年連続して続いております。当然、その脱退者の田んぼの耕作は、誰か受託者が引継がねばなりません。この変更される膨大な変更書類を、春までに農業委員会が毎年処理し続けていること

を考えると、大変な仕事だと実感させられています。もう一つ、私が農業委員になったときの資料で、農地が荒廃し再生困難なB分類農地が445反、これを非農地として処理しなければならなかった事態の深刻さは、高齢化と後継者不足の哀しい農業の現実を垣間見させられました。暗い話ばかりになってしまいましたが最後に、私も任期の間までではあります、農業委員の皆さんと勉強しながら会議に仲良く一緒に頑張ることをご一緒し、お力になろうと思っています。

農業委員会の主な動き(19.9月~11月)

委員とは、農業委員及び農地利用最適化推進委員です。

- 9月 3日 JA越後中央夏果実出荷反省会(委員1名)
- 25日 9月調査委員会(委員7名)
- 30日 9月定例総会(委員30名)
- 10月 9日 新潟市議会農政議員連盟・農業3団体との意見交換会(会長・会長職務代理)
- 21日 耕作放棄地プロジェクト(大根収穫)(委員19名)
- 23日 農業者年金加入促進特別研修会(委員7名)
- 24日 新潟市6農業委員会連絡協議会  
熊本市農業委員会視察(25日まで)  
(会長、会長職務代理)
- 28日 調査委員会(委員8名)
- 31日 10月定例総会(委員31名)
- 11月12日 西蒲区農業委員会女性セミナー(委員3名)
- 19日 新潟県農業委員会大会(委員32名)
- 26日 調査委員会(委員8名)
- 28日 全国農業委員会会長代表者集会(会長)
- 29日 11月定例総会(委員37名)  
西蒲区農業委員会全員研修会(委員43名)

全国農業新聞  
NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

週刊 月4回(金曜日発行)

月 700円(税込) 年 8,400円(税込)

- 購読の申し込みは、西蒲区農業委員会または地元委員へお気軽にご連絡ください。
- 3か月無料のお試し購読もご利用ください。

QRコードをお使いください

インターネット上には、農業委員会に関連する様々な情報が掲載されています。  
インターネットの情報検索には、便利なQRコードをお使い下さい。



ホームページ  
検索用



バックナンバー  
検索用



農業委員会について



総会議事録



全国農地ナビ  
農地を探す



県担い手協  
遊休農地一覧